読む蔵アンケート結果より

新学年になって早くも一ヶ月が過ぎました。4月当初は家と学校を往復するだけでも大変だった新中1の諸君も、そろそろ中学校生活に慣れてきたのではないのでしょうか。塾で先取りした授業内容であっても、「学校の先生はどう教えてくださるのだろう。」という新鮮な気持ちを持って授業を受けてほしいと思います。中1の説明会の際にもお話ししましたが、中学の成績はテスト結果と普段の態度の両面からつけられます。真摯な態度で授業にのぞみ、提出物は丁寧に仕上げ、期限を絶対に守りましょう。これは“勉強ができる”こと以上に大切なことで、義務教育の間に身につけさせなくてはならないことの一つだと私は考えています。1学期の終わりに出てくる評定（通知表）は本人の態度を如実に表しています。一度先生の中にすり込まれたイメージはなかなか変えられませんので、はじめが肝心ですよ。

さて、遅くなりましたが2月にお願いしました「読む蔵」のアンケート結果をご報告します。30人の方から回答をいただきました。お忙しい中ありがとうございました。紙面の都合上、新入塾生の方に参考となりそうなものを掲載させていただきます。

1、「読む蔵」の文章は難しいですか。

イ) 難しい 9人 ロ) 普通 21人 ハ) 簡単 0人

2、語彙チェックに出てくる語彙で知らなかった単語は多いですか。

イ) 多い 16人 ロ) 半分くらい 10人 ハ) 少ない4人

3、「読む蔵」は楽しいですか。

イ) 楽しい 14人 ロ) 楽しくない 0人 ハ) 勉強としてみている 16人

4、「読む蔵」を始めて何か変わったことはありますか。

イ) 文章を読むのが楽になった 7人

ロ) 国語のテストで成果が出た 3人

ハ) 読むスピードが速くなった 18人

「読む蔵」は文章を読むことに慣れてもらい、慣れるだけでなく同時に読解力を高めることが目的です。受け身ではなく自分から積極的にやらなければ効果は期待できません。「インターネットを開くので他のサイトにも行ってしまって・・・」という保護者の方のご心配な声も聞かれます。新学期につき、受講アンケートを別紙でとらせていただきますが、よくお考えいただいた上でお申し込みいただきたいと思います。